



第 99回全国自動車会議所専務理事会が10月25、26日の両日、福島県で開催された。会議には、全国各自動車会議所から19名が出席し、日本自動車会議所より最近の事業活動や当面の主要課題に関する説明の後、意見交換が行われた。

会議は、日本自動車会議所の中島哲専務理事の挨拶より始まり、畠山太作常務理事が同会議所平成30年度上期の主な事業内容について総括的に報告した。続いて、抜本改革に向けた「勝負の年」を迎えている自動車税制に関する活動について、自動車税制改革フォーラムによる全国知事陳情活動の取り組み状

況、日本自動車会議所来年度税制改正要望書の概要を中心に説明が行われた。

次に、人材委員会の開催状況、交通安全活動として「交通安全。アクション2018 新宿」(4月)の実績報告と、11月17・18日に開催される「交通安全。アクション2018 お台場」実施計画のほか、交通安全啓発ポスターやデザインを一新したエコドライブ啓発ポスターの展開状況などが報告された。後半は、引き続き畠山常務より、昨年度一部返済が実現した自賠責保険料積立金に関連して、その返済の継続を求める「自賠制度を考える会」主催シンポジウム(9月)の結果概要、昨年度大幅改定を行った日本自動車会議所のHPの展開状況、「自動車保有関係手続のワンストップサービス(OSS)」の現状などについて説明があった。

最後に、次回の本専務理事会について、来年2月7・8日に神奈川県で開催されることが了承された。

その後、参加者間で、全国知事陳情活動における各都府県の調整状況を中心に質疑応答・意見交換が行われ、会議は終了となった。

ユーザーの税負担軽減を訴える「街頭活動」展開 北海道から九州・沖縄まで全都道府県で実施

JAF・自動車税制改革フォーラム「全国の知事への陳情活動」などとの相乗効果も

日 本自動車連盟(JAF)ははじめ自動車関係21団体で構成する「自動車税制改革フォーラム」は、10月初旬から自動車ユーザーの税負担軽減を訴える街頭活動=写真は10月25日、東京・JR田町駅前=を展開している。街頭活動は、大勢の人が集まる駅前をはじめ商業施設やイベント会場などでも行われ、今年も北海道から九州・沖縄まで全都道府県で実施。JAFを中心としたフォーラム団体のスタッフらがチラシやウエットティッシュなどを配布しながら、ドライバーや道行く人たちにユーザーの税負担軽減を訴えた。

フォーラムでは、生活必需品であるクルマに過重・複雑で不合理な税金が課せられているとして、かねてから政府・与党などに「自動車関係諸税の簡素化・負担軽減」を要望してきた。JAFのユーザーアンケートでも、依然として自動車に課せられている税金を負担と感じている自動車ユーザーが98%に



上ることから、今年度もユーザーと一緒に発信していく活動を継続する必要があるとして、引き続き全都道府県で街頭活動を行うことにしている。

また、「ユーザーの声を集める活動」、「全国の知事への陳情活動」も全国展開をしており、3つの活動の相乗効果により、12月中旬の税制改正大綱決定に向けて、フォーラムでは一層世論を喚起していくことにしている。

ディーゼル車を集中検査 強化月間の10月、石川PAで エコドライブの啓発活動も

東京都

東 京都環境局は10月5日、中央自動車道の石川パーキングエリア（PA）で、トラック、バスなどディーゼル車の車両検査を実施した。同時に、一般ドライバーに対して、環境に優しい運転「エコドライブ」をPRした。

自動車排ガスによる大気汚染を改善するため、九都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）が10月をディーゼル車対策強化月間と位置づけている活動の一環。粒子状物質の排出基準を満たさないディーゼル車をゼロにするための取り組みで、各自治体は強化月間中にそれぞれ集中的に車両検査を実施した。

都は調査員20人を動員して石川PAの上下線のそれぞれで、駐車しているディーゼル車を検査＝写真上＝。同時に、運転席にいる運転手に①ディーゼル車規制のチラシ、②大気環境配慮型SS（e→As）利用推奨チラシ、③アイドリング・ストップのパンフレット、④タオル——などが入ったPRグッズを手渡した。上り線165台、下り線90台の合計255台を検査。このうち運転手が不在の車を除く147台にPRグッズを配布し、ディーゼル車規制の周知活動を行った。



また、PA施設の前にエコドライブをPRする幟を立て、休憩に立ち寄る一般ドライバーに、各種チラシのほかに花の種、清涼菓子、ハンドタオルなどが入ったグッズを手渡ししながらエコドライブを呼びかけた＝写真下＝。同グッズは上下線合わせて330部を配布した。

1都3県の条例により、平成15年10月から排出規制不適合車の運行が禁止されて以来、年々違反車両が減少しており、都の同日の検査では調査車両のうち適合しているかどうか不明な車両は2台だけだった。
〔東京都自動車会議所〕



愛 知県自動車会議所は10月12日及び13日の2日間、名古屋市中区の金山総合駅コンコースにおいて、今年度で13回目となる「自動車なんでも無料相談所」を開設した。会場では愛知運輸支局等の行政機関や自動車関係16団体から派遣された相談員が36件の相談を受けた。相談内容は事故・保険関係、

検査登録手続き関係、運転免許・違反関係に関するものが上位を占めた。来場した約1,000名の方にアンケート調査へのご協力もいただいた。

会場には、日本自動車会議所の協力を得て設置した敏捷性を測定する「クイックアーム」や、自動車事故対策機構からは運転適性診断に使用する「動体視力計」の体験、反射神経を判定する「クイックキャッチ」、来場者の顔写真を撮影して作成する「顔写真入り缶バッジ」のプレゼント等のコーナーを設け、いずれも好評だった。

その他にも、電動で回転する円筒形の展示パネル「世界のナンバープレート」の設置や、ラグビーやオリ・パラ等の特別仕様ナンバープレートに加えて、豊田・春日井の地方版図柄入りナンバープレートの見本を展示した。特にカラフルな地方版図柄ナ

ンバーに興味を示される方が多く、価格や申し込み方法に関する質問を受けた。

また、本年は自動車税制改正に向けて「勝負の年」ということもあり、自動車にかかる様々な税金の種類や仕組みを説明するパネルを掲出し、自動車ユーザーの重すぎる税負担の現状を訴えた。

さらに、中部運輸局が推進する観光プロジェクト「昇龍道」や、「サポカー」のブースを設置し広報活動に協力した。愛知県からも交通安全啓発グッズの配布が行われた。



富 山県自動車会議所は10月6日、11月3日の両日、富山市の富山県運転教育センターで「エコライフ車塾」2018を開催した。同塾は11月の「エコドライブ推進月間」に持続可能な社会を目指すために取り組む今年で10年目となる事業であり、地球温暖化の最大原因がCO₂（二酸化炭素）である現状の中で「エコドライブ」には明日への地球のために大きな可能性があるのとらえ、「エコドライブ」の具体的な実施方法やその効果・影響を自動車ユーザーが理解・修得することを目的としている。近年ガソリン代高騰が続いているが、エコドライブは誰もがすぐに取り組める、家計（エコノミー）にも環境（エコロジー）にも大きな効果の出る運転技術である。リーフレットやステッカーでエコドライブの必要性・重要性を理解するのみでなく、エコドライブの運転技術を当塾でしっかりと修得し、日々の生活での定着へとつながる「エコドライブの実体感」をキャッチコピーに開塾した。

日本自動車連盟（JAF）富山支部の協力（座学講師・インストラクター）のもと、富山県・富山県警察本部・北陸信越運輸局富山運輸支局が後援した。当所のホームページをはじめ、「エコドライブとやま推進協議会」の会長を当所桑名博勝会長が務めることもあり、富山県のホームページにも参加塾生を募集し、さらに県内各市町村の広報にもプレスリリースを行った。参加者は、自動車ディーラー・一般

「秋の叙勲・褒章」

当会議所関係者多数が受章

桐花大綬章

今井 敬氏（元全日本交通安全協会会長）

旭日大綬章

渡辺 捷昭氏（元トヨタ自動車社長）

旭日重光章

南雲 忠信氏（元横浜ゴム会長兼CEO）

星野 良三氏（元当会議所副会長・

元全日本トラック協会会長）

平成30年秋の叙勲ならびに褒章で、日本自動車会議所の会員団体・企業関係から多くの方々が受章され、晴れの栄誉に輝かれた。

叙勲では、元全日本交通安全協会会長で、経済団体連合会会長、日本鉄鋼連盟会長など多数の公職を務められた今井敬氏が桐花大綬章を受章された。また、元トヨタ自動車社長、元日本自動車工業会副会長の渡辺捷昭氏が旭日大綬章、元横浜ゴム会長兼CEOで元日本ゴム工業会会長の南雲忠信氏が旭日重光章、元当会議所副会長で元全日本トラック協会会長の星野良三氏が同じく旭日重光章、元愛媛県自動車会議所会長で伊予鉄グループ会長の佐伯要氏が旭日中綬章、元NOK社長の鶴正登氏が同じく旭日中綬章、元日本塗料工業会会長の乃一稔氏が旭日双光章、元全国オートバイ協同組合連合会会長の吉田純一氏が旭日小綬章、元全国軽自動車協会連合会専務理事の宮寄拓郎氏が瑞宝中綬章をそれぞれ受章された。

褒章では、元トヨタ自動車副社長の新美篤志氏が藍綬褒章を受章された。

企業社員や経済同友会会員・関係団体職員、国家公務員などの34名。また、昨年参加した「地域・職場のリーダー」の3名がインストラクターとして加わる継続的なカリキュラムを採用した。カリキュラムの実施内容は以下のとおり。

1. 座学及び実地

◇一般塾生27名＝①地球温暖化防止に対する「座学」、②エコドライブ技術の走法、得られる効果

等の「座学」、③通常走行・エコドライブ走行の実地、計測、④走行後の燃費データの比較、検証(分析結果とその指導等をグループごとに地域・職場のリーダー・受講生よりアドバイス)

◇地域・職場のリーダー4名=①「通常運転走行」の見学・学習、②燃費計測機の使い方講習会・一般塾生への指導方法、指導チェックポイントの再認、③一般塾生練習走行(1周目)、地域・職場のリーダー・受講生による見本走行・レクチャー、④走行後の燃費データの比較、検証(分析結果とその指導等・グループごとにディスカッションタイム)、地域・職場のリーダー・受講生によるアドバイスサポート

2. 修了証の交付

◇「全課程およびエコドライブ指導員修学課程」修了証……4名

◇「全課程」修了証交付……27名

3. 結果

当日は、当会議所の竹橋和夫専務理事のあいさつを皮切りに、はじめに地球温暖化防止に対する「座学」を行い、その後、同センター1.5kmの運転免許試験コースで燃費計測装置を取り付けた車5台で通

常走行とエコドライブ走行を行い、各燃費を計測し、データの比較と分析・検証をグループごとでのディスカッション方式で行った。最後に竹橋専務理事より、成績優良者に修了証授与が行われた。

参加塾生全員の燃費改善が見られ、「地域・職場のリーダー」がインストラクターとして加わる当所オリジナルの継続的なカリキュラムの成果が出たと感じられる、大変に有意義な塾となった。

【結果】

・ 1ℓあたりの平均伸びkm数(改善km) ……3.1km/ℓ (27名)
・ 平均燃費改善率……21% (27名)
・ 改善率最高値……55.5%

訃 報

東京海上火災保険元社長
(当会議所会員元代表者)

樋口 公啓氏

東京海上火災保険(現東京海上日動火災保険)元社長の樋口公啓氏が10月16日、逝去された。82歳だった。

日本自動車会議所ホームページ 新着情報ランキング(2018.10/1 ~ 10/31) Google アナリティクスより

		主なCat. (カテゴリー) : ○イベント・行事 ▽人事 ☆災害	
Cat.	ページタイトル	ページビュー数	ページ別訪問数
1	○ 全ト協、第50回全国トラックドライバー・コンテストを10/27開催 18/7/5	1504	1185
2	○ 大阪文化芸術フェス・万博記念公園サーキットに新旧名車100台が集合 18/9/30	712	576
3	自動車税制改革フォーラムとは	556	536
4	原付二種免許、最短2日で警察庁が規制緩和 18/4/9	390	162
5	○ 第253回会員研修会開催「アナリストが占う自動車産業の未来」 18/10/17	528	380
6	警察庁、昨年の交通事故 自動ブレーキ普及で追突が目立って減少 18/2/16	436	396
7	自動ブレーキ普及加速、昨年の装着率9割前後 18/2/22	378	313
8	刊行物	327	263
9	会員紹介	273	207
10	整備專業工場、エーミング作業にお課題 18/4/26	239	213
11	自動車用動力伝達技術研究組合(TRAMI)発足 18/5/16	207	149
12	パナソニック、2021年度に向けた車載事業の中期戦略を発表 18/5/31	193	160
13	国交省 2018年度自動車関係功労者大臣表彰 18/10/19	178	150
14	運行管理推進ネットワークを設立 18/10/2	171	133
15	日野自動車、ICTを活用したお客様向けサービスの提供開始 18/4/23	163	101
16	○ JARI、第31回国際電気自動車シンポ・展示会「EVS31」18/9開催 17/10/23	162	110
17	自動車税制が7,800万ユーザーの声を全国47都道府県知事に届けます 18/10/11	159	67
18	国交省補正予算 U D タクシーに追加補助金、災害時協定が要件 18/1/30	135	98
19	○ 体験型イベント「交通安全。アクションお台場」11月17日、18日に開催 18/10/17	131	88
20	○ 日本クラシックカー協、10月にクラシックカー耐久レース 18/8/28	125	102
21	自動車会議所ニュース2018年9月号を掲載 18/10/2	118	67
22	「平成31年度税制改正に関する要望書」を取りまとめる自動車会議所 18/10/16	115	78
23	▽ 全日本トラック協会会長が坂本克己氏に交代 18/6/30	115	83
24	大阪府自家用自動車連合協会がアンケート、図柄入りナンバーに強い関心 18/2/13	107	104
25	軽検協、OSSの利用率向上へ今週から啓発活動 18/5/5	97	86
26	国交省、スペアタイヤ・ツールボックス点検義務化 18/7/31	96	88
27	トヨタ、世界初市販車に電子ミラー 18/8/27	92	89
28	軽量化の有力技術、進化するマルチマテリアル 18/5/11	92	84
29	勢い衰えぬ国内SUV市場、5年で2倍の成長 18/4/9	91	79
30	金型代金、実態は中企庁など部品メーカー調査へ 18/4/3	89	80
	計 (31番目以降も含む)	29,560	15,948